



氏名



担当コーチ名： 清水コーチ、森月^カコーチ

今小6の息子は、小さい頃から内気でいたが、運動している時だけは生き生きとした子供でした。

サッカークラブは、小3から週1回のスタートでした。リフティングもまだ4回しかできず、幼稚園からサッカーを

始めている仲間の中に入れていけないうつでした。仲間に追いつく為小4からはサッカークラブを週2回に

増やし自主練も始めました。初めはリフティングの回数を増やすところから始め、徐々にドリブルやシュート練習等も

取り入れていきました。小5にはサッカークラブのトップになり、試合では背番号10番を背負い、仲間からも認められ

る選手になっていました。小6に三島トレセンU12にチームから一人選ばれました。しかしクラブ内でトップとはいえ、

他市の子供のサッカーレベルの高さに驚くばかりで、トレセンでは自分らしいプレーが出来ない状態が続きました。

自主練にもクラブにも限界を感じたので、サッカーパーソナルコーチの個別指導をお願いし基礎的なことから

スタートしました。個別指導の帰宅後、言葉の少ない子ですが「良かった」と生き生きとした表情で話し

終了後の指導報告メールにて、息子の元氣張っている姿も伝わり、親も安心してお任せすることができました。

サッカーパーソナルコーチの指導もあり、今トレセンでは、すごく自信をもってプレーをしています。

本気でサッカーに向き合っているコーチを見て、この冬にサッカー選手になると固く決意もしようです。

息子にあつた指導をしてくださるサッカーパーソナルコーチに感謝しております。

有難うございました。